

集まれ!

日本語教育の仲間たち!

テーマ：日々の実践を学習者の視点で捉え直す

基調講演

第二言語習得

坂本 正氏

(名古屋外国語大学)

2023年8月19日 (土)

13:00~17:00

場所：JRシティ博多会議室3

参加費：無料

定員：80名

ミニ・ワークショップ／ポスター発表

教室運営

横溝紳一郎氏

(西南学院大学)

学習者文法

下駄真奈美氏

(Usec International School)

発音・音声指導

河野俊之氏

(横浜国立大学)

交流活動

末繁美和氏

(岡山大学)

読解指導

黒田弘美氏

(長崎外国語大学)

授業デザイン

小山 悟氏

(九州大学)

日本語教育よろず相談

座長：複数名

オンラインでも配信いたします

ただ、状態としては、テレビ中継を見ている感じになりますので、福岡市内または福岡市近郊にお住まいの方は、対面で参加されることをお勧めします。

問合せ：九州大学留学生センター小山研究室
koyama.satoru.188@m.kyushu-u.ac.jp



プログラム

基調講演（坂本 正）

日本語教育文法：ちょっと違う視点から見てみると…

日本語の初級の教科書に書いてある文法説明は、皆さんにとって、また学習者にとってわかりやすい説明になっているでしょうか。もう少し学習者の視点から見てわかりやすい、説明のし方はないでしょうか。いくつか初級文法項目から例を出しながら、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

ミニワークショップ／ポスター発表

教室運営（横溝紳一郎）

カスタムメイドの教室活動 —上級日本語クラスを例として—

バックワード・デザインは、学習期間終了時に「何ができるようになってほしいか」という、到達目標を考えることからスタートします。上級日本語クラスの最初の授業で、到達目標を学習者とともに設定し、目標達成のための教室活動を提示しました。このプロセスと学習者の反応についてご紹介します。

発音・音声指導（河野俊之）

従来とは違う、音声指導

発音・音声指導って、何をしたらいいんでしょうか。発音の仕方を教えて理解してくれても、できるようにならないとか。できるようになったのに、すぐに元に戻ってしまうとか。教室で教えただけでは時間が足りないのか、身に付かないとか。当日は、特に1語1語覚えるのではないアクセントの指導について扱っていきます。

読解指導（黒田弘美）

学習者のレベルに合わせた読解活動を考える

初級から上級の読解活動について、読解の導入方法、教室活動、宿題や予習としての学習方法を、実践例をもとに紹介します。また、それぞれのレベルの読解活動で取り扱っているテーマについても紹介します。学習者が学びを深めるための読解活動についてみなさんとお話しできたらと思います。

学習者文法（下駄真奈美）

初級日本語学習者への授受表現（てあげる・てくれる・てもらう）の教え方を考えてみよう

日本語の教科書では授受表現（てあげる・てくれる・てもらう）は初級での学習項目としてよく出てきます。しかし、実際に授業で教えると初級学習者にとっては難しそうに見えることがあります。本発表では学習者にとって「どうして」「どの」授受表現が難しいのか考え、具体的に授業ではどのような活動を実施するのがいいのか、みなさんと一緒に考えたいと思っています。

交流活動（末繁美和）

自律的な学習を促進するための支援 —日本人学生および留学生間のタンドムの実践—

学習者が教室での学習に留まることなく自律的に学んでいく能力を高めるために、教師はどのような支援ができるでしょうか。本発表では、母語が異なる二人がペアになり、言語や文化を学び合うタンドムの実践報告を行い、学習者の自己主導型学習を促進するための仕組みづくりや支援についてご紹介します。

授業デザイン（小山 悟）

初級からできるトピックベースの授業作り

文型導入中心の授業を（一部で良いので）トピックベースに変えてみませんか。トピックベースの授業には「学習の成果や進歩を実感させやすい」という利点があり、学習者のモチベーションを高めるのにも有効です。本ブースでは授業の作り方と進め方について「各回の授業」と「コース全体」の2つの観点から考えてみたいと思います。

※各発表・ワークショップは20～25分単位で複数回行われますので、ご興味のあるブースをご自由にお回りください。

スケジュール

- 12:30 開場／受付開始
- 13:00 ご挨拶
- 13:10 ポスター発表 or ミニワークショップ
- 14:30 休憩
- 14:40 基調講演
- 15:40 休憩
- 15:50 よろず相談会
- 16:50 ご挨拶
- 17:00 終了

Zoomでも配信いたしますが、テレビ中継を見ているような感じになります（意見交換ができません）ので、県内・市内在住の方は対面で参加されることをお勧めします。なお、オンライン参加には定員は設けておりません。どなたでも、どこからでもご参加いただけます。

申し込み方法

- 以下のサイトからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSds3dlcNImlYguj98pW7wVq9lP4sqn4WDt0HCiKjZjhT9rW-A/viewform>



会場へのアクセス

1. 会場は博多駅の上にあります。博多阪急百貨店内にあるエレベーター（博多口側）で9階にお越しください。
 2. エレベーターを降りたら、右斜め前にある赤い扉（「Tジョイ」という映画館の受付カウンター横の扉）から中にお入りください。
 3. 細い通路をしばらく歩きます。途中、「本当にこのまま進めばいいの？」と不安に駆られるかもしれませんが、大丈夫です。
- 詳細は以下のウェブサイトにある地図または動画をご覧ください。
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/meetingroom/access.html>

